

予算のは・な・し（その1）



～ 予算って何？ ～

私たちは毎日の生活の中で、食料品を買ったり、水道やガスなどの光熱水費を支払ったり、貯金をしたり・・・と様々なお金の流れを経験しています。

自分自身だけでなく家族も含め、家庭で1ヶ月の給料や年金など一体どれだけの収入があるのか、そして、食料品等どれだけ支出があるのかを考えて、入ってくるであろうお金をどのように使うのか割り振りをしています。皆さんの家計簿＝お財布を思い浮かべながら、「大牟田市」のお財布状況をみていくと、わかりやすくなるのではないのでしょうか。

そこで、よく使われている「予算」とは一体何なのか、予算のはなしを進めていくことにしましょう。

★「予算」っていうけど、一体なんのこと？

1年間の収入（入ってくるお金）と支出（使うお金）の見積もりと計画です。そのお金の使い道を掲載したものが「予算書」といわれる分厚い冊子になったものです。

つまり、どのようなお金がどれだけ収入されるのか、どのような事業にどれだけのお金が支出されるのかということをもっと考えておくことなのです。



★「財政」って何なの？

私たちは、「収入」と「支出」のバランスを考えながら日常生活を送っています。大牟田市でも同様に年間の予定を考えながら、収入と支出のバランスをとっています。

市の収入・支出は4月から翌年3月までの期間でみていきます。この1年間の収入を「歳入」、支出を「歳出」といいます。

私たちが健康で豊かな生活を送るためには、国や地方公共団体（例えば大牟

田市)が道路、公園といった公共施設などを建設したり、消防、学校教育、福祉などの公的サービスを提供していく必要があります。そのために税金などのお金を集めて管理し、必要なお金を支払っていく活動を財政といいます。

★予算は何のために必要なの？

予算は収入と支出の見積もりです。4月から3月までの1年間で見込んでいる収入を年度の早い時期に無計画に使っていると、本当に必要なときに「お金がない！」ということになります。



そうならないためにきちんとした計画書を作成することが必要となります。その計画書が「予算書」です。

1年間の行政サービスを計画的に行うために作成しているものです。

税金がどのように使われるのか、市民の代表である市長が大牟田市をどんな“マチ”にしたいのかが予算には盛り込まれることになります。

予算説明書（予算書）を大牟田市の公式ホームページに掲載しています。

予算説明書はその年に行う事業の名称やそれぞれの事業で必要な費用を掲載したものです。

「数字ばかりで何だか見る気がしないわ・・・」

そういう意見もあるかもしれません。

大牟田市でどのような事業が行われているのか、ぜひ予算説明書をご覧ください。予算説明書は[こちら](#)から。

